委託訓練カリキュラム

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 訓練科名 | 介護福祉士資格コース | 就職先の職務・仕事 | 介護や支援が必要な方に対して、心身の状況に応じた介護を行う |
| 訓練期間 | 令和2年4月1日～令和4年3月31日（24か月） |
| 訓練目標 | 厚生労働大臣指定の介護福祉士養成課程のカリキュラムを中心に、座学での知識習得と実践に即した技術を習得し、介護・福祉に関する専門的知識と技能を習得する。 |
| 仕上がり像 | 介護福祉士資格を有する専門的な人材として、福祉施設の介護職や専門性を活かした職種への就職をめざす。 |
| 領域 | 形態 | 科目の内容 | 科　　　　目 | 時　間 |
| 人間と社会 | 必　須 | 講義 | 人間の尊厳と自立 | 人間の尊厳と自立 | 　　３０ |
| 講義 | 人間関係の形成、ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ基礎 | 人間関係とｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ論 | 　　３０ |
| 講義 | 社会の福祉、　社会保障制度 | 社会の理解Ⅰ・Ⅱ | 　　６０ |
| 人間と社会に関する選択科目 | 講義 | 食生活と健康、被服・住居の役割 | 家政学概論 | 　　３０ |
| 講義 | 生活文化、日本の伝統文化 | 生活学概論 | 　　３０ |
| 講義 | 現代社会における人間観の諸問題 | 現代社会 | 　　３０ |
| 講義 | 高齢者虐待防止法・労働法 | 法学概論 | 　　３０ |
| 介　護 | 講義 | 介護福祉の役割・ﾘｽｸﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ | 介護の基本Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ | 　１８０ |
| 演習 | ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝの基本・手話 | ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ技術Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ | ９０ |
| 演習 | 生活支援技術(移動・排泄・食事・入浴)生活支援（家事・住環境の整備）終末期の介護 | 生活支援技術Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・ⅣⅤ・Ⅵ・Ⅶ・Ⅷ | ３００ |
| 演習 | 介護過程の展開・実践・事例検討 | 介護過程Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ | １５０ |
| 演習 | 介護実習の目的・施設の理解認知症ケアへの取り組み | 介護総合演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ | 　　１２０ |
| 実習 | 所外実習（高齢者・障がい者） | 介護実習Ⅰ①・②・③・Ⅱ | 　　４５０ |
| こころとからだのしくみ | 講義 | 老年期の心身発達と高齢者心理 | 発達と老化の理解 | 　　６０ |
| 講義 | 老年期の精神医学、認知症の理解 | 認知症の理解 | ６０ |
| 講義 | 障がい者の発達心理、家庭支援 | 障がい者の理解 | 　　６０ |
| 講義 | こころとからだのしくみの基礎 | こころとからだのしくみⅠ・Ⅱ | １２０ |
| 医療的ケア | 講義 | 医療的ケア実施の基礎 | 医療的ケア | 　　　６８ |
| 講義 | 喀痰吸引（基礎知識・実施手順） |
| 講義 | 経管栄養（基礎知識・実施手順） |
| 演習 | 演習（喀痰吸引・経管栄養・心肺蘇生） | 　　　１２ |
| その他の講座 | 演習 | ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝの定義・歴史・時代背景 | ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ理論及び演習 | 　　　６０ |
| 演習 | Word-Excelの基本操作 | 情報処理 | 　　　３０ |
| 演習 | 国家試験対策・復習及び学力向上 | 国家試験対策 | 　　　６０ |
| 就職支援 | 講義 | 就職ガイダンス、応募書類の作成（「安全衛生」の3時間を含む） | 就職支援Ⅰ（H・R含む） | ６０ |
| 講義 | 試験対策・就職相談・面談・講演（「働くことの基本ルール」の3時間を含む） | 就職支援Ⅱ（H・R含む） | 　　６０ |
| 　訓練時間総合計　２１８０時間 |
| 学科　７８８時間 | 演習（実習含む）１２７２時間 | 就職支援（H・R含む）　１２０時間 |